

林野火災対策に資する資機材等の開発・活用検証テーマ	
背景・意義等	<p>消防庁では、令和 7 年 2 月 26 日に大船渡市において発生した林野火災を踏まえ、「大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会」を、農林水産省林野庁と共同で開催した。</p> <p>この検討会において、消火薬剤の効果的な活用など大規模林野火災に備えた多様な技術の活用・開発が取り上げられた。</p> <p>こうした状況を踏まえ、林野火災対策に資する資機材等の開発・活用検証が必要である。</p>
最終的な完成品のイメージ	<p><研究開発の例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火薬剤及び延焼抑制剤を活用した新たな空中消火の開発・消火戦術の研究 ・消防以外の分野で使用されている重機等の技術を活用した消火戦術の研究 ・ドローンによる空中消火など、新たな消火戦術の研究 ・広範囲の炎や熱を検知し、火炎の発生源となり得るかを自動判別するための技術の開発
備考	<p><参考資料></p> <p>大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会報告書 https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/post-167/06/houkokusyo.pdf</p>